一般質問発言通告書

発言順位	10 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第５１条第１項の規定により通告します。
平成27年9月8日
三島市議会議長　松田　吉嗣　様

三島市議会議員　6番　村田　耕一　印

質問事項１	高齢化対策の推進について

具体的内容

高齢化がますます進む中で、地域包括ケア体制のさらなる具体的整備を図ることが必要であると考えます。包括ケアシステムは医療、介護、予防、住まい、生活支援の５つの要素が必要となりますが、これを一度に市内一括で構築することは難しいため、地域別に現場をみて作り上げることが必要です。その具体策についてお伺いします。また、介護人材の不足が懸念されておりますが改善策についてお伺いします。

1. エリア別での構築として光ヶ丘地区をモデル地区として構築を進めたいと考えますが、そのプロジェクトの可能性ついてお伺いします。
2. 医療との連携を図る在宅医療介護連携推進について、医師会をはじめとする多職種の連携、会議の開催状況等は現在どのようになっていて、目標とするあるべき姿と達成計画表はどのようになっているかお伺いします。
3. 地域医療構想が県で策定されます。市でも医療ビジョンを策定すべきだと思いますが、見解をお伺いします。
4. 地域包括支援センターと並列して新しく地域医療連携センター（仮称）の設置を検討いただきたいと思いますが、見解をお伺いします。
5. 地域包括ケアシステム構築に向けて最適化を図る為、実績のある外部機関と連携して進めることが必要と考えますが見解をお願いします。
6. 介護人材不足の状況に対して環境改善の具体的善処策についてお伺いします。

質問事項２	障がい者福祉サービスについて

具体的内容

障がい者福祉サービスについてお伺いします。

1. 障がい者手帳をお持ちの方が病院を退院して居宅介護を始めるときに、在宅医療、訪問看護、ヘルパー等その組み立てと不安を相談できる体制についてお伺いします。
2. リフレッシュ事業が設定されており、介護に従事している家族の負担軽減をしてもらえるようにする目的ですが、そのサービスを受けるための条件が設定されています。現状の介護状態を考慮したサービスとして条件の緩和ができないかお伺いします。